

思い出のサクラに笑顔

函館 ホスピスの患者ら花見

函館市の函館おしま病院 (的場町) ホスピス病棟の (杉並町) 構内でサクラの



夫(左)の手を握りサクラに見入る、函館おしま病院ホスピス病棟の女性患者(中央)

函館支社
 報道 ☎0138・32・5112
 FAX 32・5119
 販売 ☎ 32・5134
 広告 ☎ 32・5124
 事業 ☎ 32・5130
 〒040-8688
 函館市五稜郭町31番
 印刷工場見学受け付け
 ☎0138・84・5194
 北斗市萩野33番69

購読お申し込みも、配達先の変更も

ヨムヨム・ドーン
☎0120-464-104

北海道新聞 道新スポーツ

花見を行った。患者たちは車いすに乗ったり、時折歩いたりしながら、頭上から降り注ぐような満開のサクラを見上げ、笑顔を見せた。病棟の患者約20人のうち、花見を希望した6人と看護士4人、医師1人、院内ボランティア団体「ミント」のメンバー3人が参加。患者は病院が用意した車両に分乗して移動した。

サクラを眺めた86歳の女性患者は「40年ほど前、夫と一緒にこのサクラを見に来たの。本当にきれい」と涙ぐんだ。付き添った市内在住の夫(91)は「二人にとつて思い出の場所」と、妻の手を握り、札幌から駆け付けた娘(57)は「来年もこのサクラを見せてあげたい」と語っていた。

同病院の医師小林篤寿さん(47)は「イベントがあると、それを楽しみにちよつと元気になる患者さん多い」と話している。(志村直)